

され、更なるメディカルネットワークを構築する必要性が急務とされている現状にも合致したのか、そのテーマに基づき地域の中核となる5施設のシンポジストから、その取り組み状況などについて発表いただきました。特別講演では、東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野長谷川友紀教授をお招きし、「医療制度改革と新医療計画」について講演を頂き、現在の医療の進むべき方向性を示して頂いただけでなく、今後の医療の大変さを感じました。討論時間が足りないほどの活発な討論もされ、大変いい学会ができたと思っています。ご協力いただいた皆さんに感謝します。

(文責：岡山労災病院外科部長 西 英行)

第6回山口地方会

会長：小野田赤十字病院院長 水田英司



会場風景

平成20年2月23日(土)に、第6回日本医療マネジメント学会山口地方会が山陽小野田市文化会館において150名の参加者を得て開催されました。

今回は「“ゆとり”の医療を目指して」と称し、日

頃ヒト・モノ・カネの不足する医療情勢の中であくせくと働いている医療関係者をねぎらう意味で、気持ちだけでも“ゆとり”を感じていただけるように宇部市民オーケストラによる「癒しの室内楽～モーツァルトの楽曲を中心にして～」を特別公演として組み込み開催しました。

和やかな雰囲気のもと、一般演題発表では「クリティカルパス他」4題、「安全管理」3題、「業務改善」4題ならびに「医療サービス・質」3題の計14題が発表され、またロビーではクリティカルパス19題が展示発表されました。

各医療機関からのそれぞれの発表に対して熱心に意見交換され、参加者一同にとっておおいに有意義な地方会となりました。

最後に、次期地方会会長の萩市民病院 米澤文雄院長が挨拶され閉会となりました。

今回の地方会が山口県内の医療機関および関係者の皆様のご指導ご支援のもとに成功裏に終了致しましたことをご報告すると共に、ご協力いただきました皆様に深く御礼申し上げます。

第8回長崎地方会

世話人：国立病院機構長崎神経医療センター院長 宮下光世

平成20年2月23日(土)、シーハットおおむらさくらホールにおいて、日本医療マネジメント学会第8回長崎地方会を開催致しました。最近の医療状況を見てみると、度重なる医療事故や救急患者の受け入れ拒否などの報道から、患者と医療者の信頼関係が崩壊していると感じられ、今一度患者の求める医療、医療者が提供したい医療を考えようという願いを込めてこの会のテーマを「安心・安全がもたらす患者満足 of 医療-Patient Safetyから Patient

Satisfaction へ」と致しました。

当日は200名程度の参加者があり、一般演題20題、クリティカルパス展示25題を発表して頂きました。

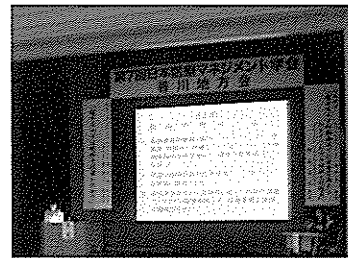
特別講演には早稲田大学大学院法務研究科教授・早稲田大学紛争交渉研究所所長 和田仁孝先生に、「医療ADRの可能性」と題してお話頂きました。不幸にして起きる医療事故に対して、従来の司法での解決ではなく、本来医療の持つ患者と医療者の協調的関係の構築による解決法をご紹介頂きました。

シンポジウムは「シームレスな医療連携を求めて」と題して、医療制度改革で求められている医療情報公開とそれを通じた更なる医療連携について、長崎県での取り組みについて発表して頂きました。討論から、患者中心で顔が見える連携が基盤として大切であり、その実現のためには地域に出て行くフットワークも必要と感じました。

皆様の積極的な参加により、会場では活発な討論がなされ、患者そして医療者が望む患者満足の医療の姿が見えてきた有意義な学会となりました。改めて皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

第7回香川地方会

代表世話人：KKR高松病院内科医長 栗井一哉



会場風景

平成20年3月1日(土)、香川県社会福祉総合センターにて115名の参加を得て第7回の香川地方会を開催いたしました。特別講演には箕面市立病院の飯島正平先生にお越し頂き、NSTと電子カルテを

テーマにご講演頂きました。電子カルテ導入予定施設のみならず、既に稼働中の施設にとっても大いに参考になる内容であり、大変好評でした。また、特別シンポジウムとして“電子カルテは医療を改善したか？”をテーマに、県内5施設のシンポジストから電子カルテ導入後の現場の状況をご発表頂き、その効果や電子カルテそのものの是非について活発な議論を行うことが出来ました。

一般演題もクリティカルパス、安全管理、医療の質改善など22演題の発表があり、香川県立中央病院の“小集団活動の7年間の推移と活動の一例”など3演題が優秀演題として表彰されました。

おかげさまで、この日は非常に濃密で有意義な1日となりました。ご協力頂きました皆様へ改めて感謝の意を申し上げます。

第8回大分地方会

当番世話人：健康保険南海病院副院長 亀川隆久

第8回日本医療マネジメント学会大分地方会を、平成20年3月1日(土)、佐伯市保健福祉総合センター「和楽」で開催いたしました。過去7回は大分市と別府市で行なわれており、今回初めて両市以外での開催でしたが、ほぼ例年